

2005年2月10日

《報道関係各位》

三菱地所株式会社  
東京急行電鉄株式会社  
三菱倉庫株式会社

## みなとみらい21地区の中心で

### 新たなタワーマンション（40街区プロジェクト）が始動！

三菱地所株式会社、東京急行電鉄株式会社、三菱倉庫株式会社の3社は共同で、みなとみらい21地区の40街区において、大規模・超高層マンションプロジェクトに着手。

横浜高速鉄道みなとみらい線「みなとみらい」駅より徒歩1分の交通至便な場所に立地。

高い安全性を確保した日本最大級の超高層「免震」マンションで、総戸数1,226戸（予定）地上30階建、高さ約100mのツインタワー。

これからの都市生活提案者として世界的な音楽家「坂本龍一」氏が事業に参画。

本年4月、横浜ランドマークタワー北側隣接地（横浜美術館側）に販売センターをオープン予定です。

#### 1. みなとみらい21地区に、これからの都市生活の提案を目指し知恵を結集したマンションが登場

三菱地所株式会社（本社：東京都千代田区、社長：高木茂）東京急行電鉄株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：上條清文）三菱倉庫株式会社（本社：東京都中央区、社長：番尚志）の3社は共同で、みなとみらい21地区において大規模超高層マンション（（仮称）みなとみらい21地区・40街区プロジェクト）の開発に着手しました。

本プロジェクトは、「立地」・「環境」・「安全」・「快適」の4つの視点から、住まいの原点を見直し、これからの都市生活の提案を目指し知恵を結集したマンションです。

外観のデザインは、先進都市「みなとみらい21地区」の街並みとの調和を図り、角に丸みを持たせた特色のあるフォルムを持つ超高層ツインタワー（高さ約100m、地上30階建）マンションです。

## 2. 本プロジェクトの特徴

本プロジェクトでは、次の4つの視点（立地・環境・安全・快適）から、これからの都市生活を考えています。

**立地：**みなとみらい線「みなとみらい」駅徒歩1分の立地。利便施設が集結した「みなとみらいの中心地」

本プロジェクトは、昨春開業しました横浜高速鉄道みなとみらい線「みなとみらい」駅から徒歩1分という交通至便の土地に誕生します。みなとみらい線を利用することにより、横浜駅までは3分、渋谷駅までは相互直通運転を行っている東急東横線を利用して31分で到着するなど、交通利便性の高いプロジェクトです。

また、本プロジェクトは「みなとみらい21地区」の中心に位置しており、本地区に多数集結している商業施設や文化施設、生活利便施設等へのアクセスが優れているのも特徴のひとつです。

**環境：**みなとみらいの中心に大きな森を

地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和を視野に入れ、都市の中の森づくりを目指しました。そのため、建物を2棟に集約することにより敷地中央部に大規模な緑地スペースを確保するとともに、敷地周囲や低層部分の屋上も積極的に緑化し、敷地全体に対する緑地の割合は約42%となります。

さらに、省エネルギー対応（各住戸のサッシュにLow-E（Low Emissivity）ペアガラスを採用、各住戸の冷暖房（全居室設置）に地域冷暖房システムを採用）、生ゴミ減量化（ディスプレイシステムの採用）など、環境負荷の少ないマンションを目指しています。

**安全：**Security と Safety への徹底したこだわり

本プロジェクトでは、不審者が居住者とともに侵入することを防止するために、マンションへの入口と出口を分離し、マンションの入口には最新の技術（ICタグ）を用いたフラッパーゲートを設けます。更に住戸に至るまでの間に幾重のセキュリティポイントを用意することで、セキュリティの強化を目指しました。

また、安心して都市生活を送るために、「免震構造」を採用し、地震時に建物に作用する地震力の低減を図ることにより、建物の安全性を向上させるとともに、住戸内の家具等の転倒を軽減できるものと考えています。また、剛強な基礎構造や高強度コンクリート等の採用等により、耐震性、耐久性に優れた建物を実現します。

**快適：**こだわりとロングライフを意識した商品企画

「21世紀型ストック住宅の形成」をメインテーマとし、免震構造を採用することにより、高い耐震性と住空間内の無柱・無梁化による高い居住性を実現するとともに、将来のライフスタイルの変化に対応する可変性をもったS&I（スケルトン&インフィル）の設計思想をもつ住宅としています。また、各居室に標準装備される空調機は、地域冷暖房システムを採用することにより、バルコニーにエアコン室外機、給湯器置場を必要とせず、大開口を実現しています。

### 3. これからの都市生活提案者として世界的な音楽家「坂本龍一」氏が事業参画

「これからの都市生活の提案」を目指すため、本プロジェクトを理解し、パートナーとして共に考えることができ、且つ社会的発言力を持つ人物をパートナーとすることを検討してきた結果、世界的な音楽家「坂本龍一」氏を起用することといたしました。

坂本龍一氏は、現在ニューヨークに住み、本来の音楽活動にとどまらず、都市に住む生活者の一人として、社会と個人の新しい関係の構築に向けた様々な活動を行われています。

また、本プロジェクトでは、坂本氏より LOHAS (ロハス ) というライフスタイル提案を受け、環境負荷の少ない都市型マンションとして持続可能とするために、様々な提案を反映したマンションを目指しています。

LOHAS (ロハス : Lifestyles Of Health And Sustainability. 「人と地球にとって、健康で持続可能なライフスタイル」の総称。)

アメリカの社会学者ポール・レイ氏らが、1998年、全米15万人を対象に15年間に渡って実施した価値観調査から生まれた言葉。快適に暮らしたいという欲求(EGO)と、地域社会における環境との共生(ECO)を両立させながら、新しい生活文化を創造していく。そんなロハスを実践する人は、都市生活者を中心に、アメリカでは約6,000万人が該当すると言われている。また、日本では懐かしい未来派とも呼ばれ、都市部を中心に確実に広がりを見せている。 ————— 月刊ソトコト編集部

### 4. 販売センターは、横浜ランドマークタワー北側隣地に設置

「M.M.TOWERS」「ザ・ヨコハマタワーズ」の販売を行ってきた「ヨコハマベイサイドギャラリー」を全面的にリニューアルし、4月に新装オープンの予定です。

この販売センター内には、5タイプのモデルルームを用意し、本物件の魅力や周辺地域の開発状況等を模型や映像表現等により、楽しみながら体験することができます。

なお、物件名称につきましては、販売センターオープンまでの間に決定する予定です。

(参考)

本プロジェクトは、「みなとみらい21地区」初の超高層大規模マンション「M.M.TOWERS」(事業主：三菱地所、前田建設工業)に続く、第2弾の超高層大規模マンションです。

「M.M.TOWERS」は、その21世紀住宅の原点とも呼べるような本質の追求と環境への調和、その完成度の高さが評価され、2004年度グッドデザイン賞を受賞しています。

以 上

物件全体概要（予定）

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい四丁目9番  
（みなとみらい21地区40街区）

交通：横浜高速鉄道みなとみらい線「みなとみらい」駅 徒歩1分

構造・規模：鉄筋コンクリート造（免震構造）・一部鉄骨造  
地下1階地上30階塔屋2階建 2棟

総戸数：1,226戸（予定）

1戸当たり面積：54.68～158.75㎡（平均 77.01㎡）  
（16.54～48.02坪）（平均 23.30坪）

1LDK～4LDK

上記の数値はA棟のものであり、B棟については未定

敷地面積：20,569.61㎡（6,222.31坪）

売主：三菱地所株式会社

〒100-8133 東京都千代田区大手町一丁目6番1号（大手町ビル）

東京急行電鉄株式会社

〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号

三菱倉庫株式会社

〒103-8630 東京都中央区日本橋一丁目19番1号

販売提携（代理）：三菱地所住宅販売株式会社

〒100-8348 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号（古河ビル）

管理会社：三菱地所コミュニティーサービス株式会社

〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目7番4号（京橋パークビル）

設計監理：株式会社三菱地所設計

施工：鹿島建設株式会社

A棟概要

戸数：601戸

着工：2004年11月

販売開始：2005年5月（予定）

販売センターは2005年4月オープン（予定）

竣工予定：2007年2月（予定）

B棟概要

戸数：625戸（予定）

着工：2005年10月（予定）

販売開始：未定

竣工予定：2008年1月（予定）

【外觀予想図】



以 上